

# 照陽の家だより

平成30年 1月 2 3日

〒683-0812

米子市角盤町3-124-3

TEL 0859-21-8151

## 新年あけましておめでとうございます。

施設長 三代富士子

皆様お揃いで楽しいお正月をお迎えの事とお慶び申し上げます。平素より鳥取ふれあい共生ホーム照陽の家（看護小規模多機能型居宅介護、ひなたぼっこ保育園）の運営につきましては多大なご指導ご協力を賜り心から御礼申し上げます。今年のお正月は好天気にも恵まれ気持ちも晴れやかに新年を迎える事が出来ました。その穏やかな景色の中で私たちは医療・福祉・保育の仕事の理念について振り返りました。高齢者、子ども、障がいを持った人々、誰もが望む事は何より自分自身が尊重され、人の中、地域の中で認められ、そこに在る事だと思います。私たちは弱い立場の方をお世話し労わる気持ち、大事に思う気持ちがホスピタリーマインドである事を知っていますがその行動が実は私達自身を知らず知らず強くしています。お世話する側、される側には高低は無くお互いに得られるメリットが存在します。一期一会のご縁を大切に今年もまたかけがえのない一日一日を皆様と一緒に共生ホーム 照陽の家の内外で真摯に丁寧に温かく作り上げていきたいと思っております。何卒宜しくお願い致します。



今年も無病息災を願い角3支え愛ほっとガーデンのとんどさんに参加しました。また勝田神社への初詣、コース、鑑賞など年末年始の行事を楽しみました。寒い時は室内で子供たちと一緒に福笑い、歌、体操を元気よく行っています。



照陽の家は住み慣れた地域において、高齢者の方、お子様、地域の方、誰もが集い、多様なサービスや活動の中で支え合う拠点です。



## ひなたぼっこ保育園

米子市認可地域型小規模保育所



みんなで年末のおおそうじ！ひなたぼっこのお部屋ありがとうございました♡の気持ちを込めて..ごしががんばりまし



室内に雪を持って入り、雪の冷たさや感触を楽しみました！



凧作りをしました!ごみ袋にサインペンで絵を描き、キラキラシールを貼りました。その後、外に出てたこあげです。無風だったので、頑張っていました。



照陽の家には訪問看護ステーションハートケアがあります。

訪問看護とは看護師がご自宅を訪問し、看護ケアを提供し、療養生活を支援するサービスです。

## 街の薬局から こんにちは！！

かくばんちょう薬局の薬剤師 梅国秀之です。地域の皆様には日頃より大変お世話になっております。今回は時節柄、インフルエンザについて思うところを書かせて頂きました。鳥取県も先日インフルエンザ警報が発令となりました。昨年よりワクチンが無いと懸念されていましたが何とか確保出来ているようです。予防接種は受ける事でかかりにくくなる、かかっても軽く済むというものですのでやはり予防接種を受けていても「予防」は必要です。ある小児科の先生が診察中にマスクもしないでインフルエンザに罹患した子どもを診ているので「大丈夫ですか？」と聞いたところ、今まで一度もインフルエンザに罹った事が無いと言われました。その秘訣は2時間ごとに手洗い、うがい、そして顔を洗うそうです。また加湿器は必需品だと言われました。インフルエンザに罹って重要なのは薬ではありません。薬は一日早く治す程度です。大切なのは食事と水分補給と睡眠です。そして治りかけが危険です。家族内で感染する時、治りかけの方が家族にうつすケースが良く見られます。熱が下がっても2日間は避けるようにして下さい。最近、ココアがインフルエンザの予防になると言われています。予防接種を受けられない方、受けられた方でも一度試してみるのも良いかもしれませんね。お互い、元気にこの冬を乗り切りましょう。

## 今月の言葉

自分の人生に 責任をもちなさい  
自分の人生を 人まかせにしないで  
自分自身で 生きるのです

～葉 祥明～